

For Reviewer

Editorial Manager[®]

脳卒中
査読者マニュアル

査読者マニュアル

目次

1	ログイン	1
1.1	ログイン	1
1.2	画面構成	2
1.3	アクションリンク	3
2	査読打診に回答する	4
2.1	査読打診メールから回答する	4
2.2	査読者メインメニューから回答する	4
3	査読報告	5
3.1	査読票に入力する	5
3.2	査読ファイルをアップロードする	7
4	査読報告済みの投稿を確認する	8

1.1 ログイン



手順

査読者としてログインするにはユーザ名/パスワードを入力し、[査読者ログイン]をクリックします。

参考1

Editorial Manager では、1 ユーザ-1 アカウント (ユーザ名/パスワード) です。査読者として登録されている方が投稿する場合、お持ちのアカウントを入力ののち [著者ログイン] にお進みください。初めてログインするときには、ユーザ情報の入力やパスワードの変更を求められる場合もあります。

参考2

パスワードを忘れたときは、[パスワードを忘れた場合] をクリックしてください。(再登録は不要です) 登録したメールアドレスに新しいパスワードが送信されます。

ログインすると、メインメニューが表示されます。



参考3

査読者としてログインしていても、ログアウトすることなく著者画面に切替えることができます。(画面右上)

1.2 画面構成

査読者メインメニュー	<p>査読状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 打診内容を確認して回答する - [新規の査読打診] (1) ◆ 査読する - [査読中の投稿] (2) + 査読が完了した投稿を確認する - [査読済み投稿] (6)
------------	---

参考1

査読の進捗に応じて、該当するリンクが有効になります。

査読状況

- ・ 打診内容を確認して回答する - [新規の査読打診]
- ・ 査読する - [査読中の投稿]
- ・ 査読が完了した投稿を確認する - [査読済み投稿]

査読中の投稿: Atlas Atlas

1 / 1 ページ (全 2件)

アクション	査読者番号	受付番号	論文種別	標題	最終操作日	ステータス	査読打診日	査読日	経過	
PDFを表示 査読報告を開始 メールを送信	1	ATLAS59	原著論文	EMIについて	2010-12-16 04:22:17	査読中	2010-10-08 06:44:37	2010-02-01:41	23:59:59	経過
PDFを表示 査読報告を開始 メールを送信	1	ATLAS8	原著論文	2010/6/8TEST	2010-06-11 05:44:44	査読中	2010-06-11 05:44:42	2010-06-11 05:45:08	2010-07-11 23:59:59	227日 経過

参考2

有効なリンクをクリックすると、その状況にある投稿が表示されます。

アクション 作業メニューが表示されます。

アクション	査読者番号	受付番号	論文種別
PDFを表示 査読報告を開始 メールを送信	AS59	原著論文	
PDFを表示 査読報告を開始 メールを送信	AS8	原著論文	

参考3

「アクション」の両端にあるアイコンで、作業メニューの表示/非表示を設定することができます。

作業メニューが隠れている状態
マウスポインターをアクションリンクに合わせると、メニューが表示されます。

1.3 アクションリンク

「アクション」内に表示される作業メニューをアクションリンクといいます。
おもなアクションリンクは下記の通りです。

アクション	内容	
抄録を表示	依頼された投稿の抄録を閲覧する	
査読打診を受諾	査読打診を受諾する	「打診内容を確認して回答する」フォルダ限定。 査読打診のメール本文に記載のある URL から回答をした場合は、画面上で回答する必要はありません。(P.4)
査読打診を辞退	査読依頼を辞退する	「打診内容を確認して回答する」フォルダ限定。 査読打診のメール本文に記載のある URL から回答をした場合は、画面上で回答する必要はありません。(P.4)
PDFを表示	投稿を閲覧する	
査読報告開始	査読票を作成・提出する。	
メールを送信	メールを送信する	編集委員や事務局宛にメールを送信します。
査読添付ファイルを表示	添付ファイルを確認する。	添付資料があるときのみ表示されます。
著者の回答を表示	著者の回答を表示する	修正投稿時に著者からの回答がある場合に限り表示されます。 著者からの回答とは、前版において著者になされた査読者のコメントに対する回答です。
査読結果を表示	査読結果を表示する	

2 査読打診に回答する

査読打診に回答する方法は2通りあります。

2.1 査読打診メールから回答する

査読者に選出されると、査読打診メールが配信されます。

査読 一郎 先生 御待史

平素より脳卒中の編集にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、このたびは下記の下記の原稿につきまして、ぜひとも貴殿にご査読をお願いしたく、ご連絡を差し上げました。つきましては、ご多用のところ恐縮ですが、以下のURLよりログインし、ご意向をお知らせくださいますようお願い申し上げます。

**** 投稿詳細 *******
論文番号 : 10002
標題 : 急性期椎骨脳底動脈域狭窄・閉塞に対する脳血管内手術の1例
抄録 :

症例は56歳、男性。追突事故による頸椎捻挫を受傷。2ヶ月後、突然の右下肢脱力を主訴に入院した。軽度右片麻痺あり、CT angiographyにて左内頸動脈(ICA)椎体部の高度狭窄を認めた。入院後、麻痺が進行し、新たに失語も出現した。MRIでは左ICA領域に散在性脳梗塞を認め、SPECTにて左ICA領域の広範な脳血流低下を確認した。第4病日実施の脳血管造影で狭窄の進行および血栓形成を認め、外傷性ICA解離と診断した。同血管病型にもとづき血行力学性および塞栓性機序による脳梗塞と考え、補液量の増加及びアルゴトロン持続投与と抗血小板薬内服による抗血栓療法を強化を図った。その後は症状の増悪なく、独歩退院となった。受傷当初わずかな頸椎捻挫様症状を呈する交通外傷患者であっても、数か月を経て頭蓋外頸動脈解離に伴う脳梗塞を発症することがあり、慎重な経過観察が望まれる。

査読期限までの日数: 14 日間

(他の査読者が記入した投稿者に向けてのコメントがある場合は以下に表示されます)

・受読いただける場合はこちらのリンクをクリックしてください。
<http://jstroke.edmgr.com/l.asp?i=300&f=VZ7WSXQP> (※)

・辞退の場合はこちらのリンクをクリックしてください。
<http://jstroke.edmgr.com/l.asp?i=301&f=B0Z0XMYB> (※)

・通常の方法でご回答いただく場合は、こちらからログインしてください。
<http://jstroke.edmgr.com/>

ユーザ名 : reviewer1
パスワード : 111111

※)リンクをクリックしても画面が表示されない場合、メールソフトが自動的にラインマーカーや空白を挿入してしまっている可能性があります。メールに記載されているURLをコピーし、ブラウザのアドレスバーに直接入力して画面を表示してください。

よろしくお願いたします。

受諾

辞退

手順

査読を依頼するメールに記載されたURLをクリックすることで、依頼に対して受諾/辞退をログインすることなく回答することができます。

査読打診受諾完了

受付番号ATLAS99の査読を受諾していただきありがとうございます。
[査読中の投稿]リンクをクリックして、査読を開始してください。

ログアウト: Editorial Manager

[査読中の投稿]

メインメニュー

査読打診辞退

辞退理由をお書きください。この投稿に推薦する査読者がいる場合は、推薦する方のお名前と連絡先情報をお書きください。

辞退する理由を編集委員に知らせることができます。

キャンセル

OK

2.2 査読者メインメニューから回答する

打診メールではなく、システムから回答することも可能です。

査読者メインメニュー

査読状況

- ◆ 打診内容を確認して回答する - [新規の査読打診] (1)
- ◆ 査読する - [査読中の投稿] (2)
- + 査読が完了した投稿を確認する - [査読済み投稿] (6)

手順

査読打診を受諾
査読打診を辞退
回答リンクをクリックします。

ここで査読打診を辞退を選択した場合でも、辞退する理由を入力する画面へ遷移します。

新規の査読打診 - 査読太郎

[査読打診を受諾] または [査読打診を辞退] リンクをクリックして、査読打診に回答してください。

1 / 1 ページ (全 1 件)

アクション	受付番号	論文種別	標題	最終操作日	ステータス
査読打診を受諾 査読打診を辞退 メールを送信	ATLAS99	原著論文	EMIについて	2011-02-23 03:25:59	査読中

◀ 査読報告を開始 画面

査読報告 : 受付番号 10002

急性期骨髄脳動脈硬化症・閉塞に対する脳血管内手術の1例

初回投稿
査読 三郎 (査読者1)

査読結果: 選択してください

キャンセル 保存 査読添付ファイルのアップロード 確認して印刷 次へ進む

保存ボタンをクリックすると、一度内容を保存して作業を続けることができます。

査読の手引き

投稿の評点
原稿を判定してください。

*Priority [1(low) 5(high)]

N/A 1 2 3 4 5

査読判定項目
*掲載区分判定
回答を選択してください。

著者へのコメント

査読者から編集委員へのコメント

キャンセル 保存 査読添付ファイルのアップロード 確認して印刷 次へ進む

手順

査読結果

プルダウンリストから査読結果を選択します。

📌

投稿の評点

Priority を 1 (low) -5 (High) でご判定ください。

「*」は回答必須項目です。

査読判定項目

掲載区分をご判定下さい。「*」は回答必須項目です。

著者へのコメント

投稿者へのコメントを入力します。

テキストボックス右上の「新規ウィンドウを開く」をクリックすると、新たにテキストボックスが表示されます。

コメントが長いときには、このウィンドウを使って前後を確認しながら登録することができます。

査読者からの編集委員へのコメント

編集委員長へのコメントを入力します。

ここで入力されたコメントは、投稿者には通知されません。

3.2 査読ファイルをアップロードする

※投稿者の論文原稿に直接赤字を入れられたものをアップロードされる場合など、こちらをお読み下さい。
「査読添付ファイルのアップロード」からファイルをアップロードすることができます。

査読結果: Overall Manuscript Rating (1-100)

手順

査読添付ファイルのアップロードをクリックします。

査読添付ファイルのアップロード: 受付番号ATLAS 59
"EMについて"

テキストボックスにファイルの概要を入力し、参照ボタンをクリックして査読ファイルを添付してください。

説明:

ファイル名

査読添付ファイル:

アクション	説明	ファイル名	サイズ	最終更新日
ダウンロード 削除	ReviewerComments	test1.doc	36.0 KB	2011-02-02 03:46:19

備考

アップロードしたファイルが一覧で表示されます。

アップロードできるファイル数に制限はありません。

「査読を続ける」で元の画面に戻ります。

査読報告: 受付番号 ATLAS59
EMについて

初回投稿
査読 太郎 (査読者:1)

査読結果: 修正(再査読あり)

著者へのコメント:

査読者から編集者へのコメント:

アクション	説明	ファイル名	サイズ	最終更新日
ダウンロード	ReviewerComments	test1.doc	36.0 KB	2011-02-23 05:10:19

手順

確認画面が表示されます。

内容に誤りがないか確認し、「査読報告を完了」をクリックすれば作業完了です。


4 査読報告済みの投稿を確認する

査読報告を終えた投稿は、「査読が完了した投稿を確認する-[査読済み投稿]」フォルダに割当てられます。

査読者メインメニュー

査読状況

- ◆ 打診内容を確認して回答する - [新規の査読打診] (1)
- ◆ 査読する - [査読中の投稿] (2)
- + 査読が完了した投稿を確認する - [査読済み投稿] (6)



査読済み投稿: Zehnste August

1 / 1 ページ (全 2件) 表示件数

アクション	査読番号	受付番号	論文種別	標題	最終操作日	ステータス	最終確定	査読打診日	査読打診受諾日	査読期限日
査読結果を表示 メールを送信	1	ATLAS70	ケースレポート	EMとは	2010-12-09 00:24:39	査読中		2010-12-09 00:24:31	2010-12-12 23:55:21	2010-12-26 23:59:59
査読結果を表示 メールを送信	1	ATLAS125	原著論文	about EM	2010-12-13 00:31:11	完了 (採択)	Accept	2010-12-12 23:36:30	2010-12-12 23:40:38	2010-12-26 23:59:59



これまで査読を行った投稿が
全件一覧で表示されます。

※ご査読いただいた論文の採否が決定した際は、メールにて採否決定のお知らせをさせていただきます。